

令和6年度研修事業の前年度との主な変更点・重要事項

1 階層別研修について

課長補佐研修・課長研修・部長研修の3コースについて、各階層に求められる役割の理解とそれに応じた各種能力の向上を目的に実施する。

課長補佐研修について、令和6年度は年度初め、議会期間中を避けて実施する。

課長補佐研修…「部下育成」「目標管理・業務管理」「コミュニケーション」
課長研修…「目標管理・業務管理」「危機管理」「組織活性化・意識改革」
部長研修…「組織活性化・意識改革」

2 専門研修、特別研修、派遣研修、セミナーについて

(1) 新規研修等

① 管理職のための職場で取り組むメンタルヘルス研修（ラインケア）

対象：管理職員

② 心の健康を保つためのストレス・マネジメント研修（セルフケア）

対象：全職員

これまで「みんなで取り組む職場のメンタルヘルス研修」として係長以下を対象に実施してきたが、内容にラインケア・セルフケアが混在している部分があった。それぞれ別の研修として実施した方が効果が高いと判断した。

③ ハラスメント防止研修

対象：全職員

目的：パワーハラスメントを中心に、ハラスメントの本質を理解し、ハラスメントを「しない」「させない」組織作りを目指す。

④ OJT研修（リーダー・トレーナー）

対象：リーダーについては管理職、トレーナーについては先輩職員など様々

目的：リーダーを対象とした研修では、OJT体制のマネジメントを学び、トレーナー任せにならないよう全体で取り組むためのスキルを修得する。トレーナーを対象とした研修では、トレーナーが指導を行う際に必要なOJTの基礎や指導の進め方のポイントを学ぶ。※トレーナーは映像研修

⑤ 職場でのコミュニケーション研修（一般職員）

これまで「部下とのコミュニケーション研修」として係長以上のみを対象に実施してきたが、コミュニケーションについては役職不問であるため、一般職員も対象として、それぞれの階級で実施する。一般職員の内容は「指示の正確な受け取り方」や「上司への適切な伝え方」など若手向けの内容で検討している。

⑥ 財務諸表の読み方研修及び複式簿記研修

「複式簿記研修（基礎）」について、研修内容が分かりやすいように「財務諸表の読み方研修」に名称変更する。また、「複式簿記研修（実務）」を「複式簿記研修」に変更する。

⑦ DX研修（企画研修）

対象：全職員

目的：DXとは何か、またその必要性を理解し、職員として必要なマインド及び職場における導入のプロセスなどDXに関する基礎知識について学ぶ。

(2) 海外派遣研修

令和6年度実施

年明けに対象団体宛派遣依頼済。

(3) セミナー

特別セミナー① 住民参加のまちづくり

対象：全職員

目的：住民のニーズを聴きながら住民主体のまちづくりを進めた結果、他自治体にはない魅力創造に成功した自治体の関係者から具体的な話を聴き、これから自治体に求められるまちづくりのヒントを考える。

特別セミナー② ナッジ・行動経済学

対象：全職員

目的：ナッジを上手に活用することで人の行動について強制することなく、また、反発を招くことなく行動変容を促進できる効果が期待できる。最小の費用で最大の効果を生み出すことが求められる公務員にとって必要な知識を学ぶ。

管理職セミナー テーマ：組織開発、役職定年・再任用

対象：係長級以上

目的：以前より要望のあった「役職定年・再任用」を新しくテーマに設定した。役職定年職員・再任用職員の方に活躍してもらうには、受け入れる側が働きやすい環境や体制を構築することが求められる。そのために必要となるマネジメントスキルやコミュニケーションスキル等を学ぶ。

(4) 廃止した研修

① みんなで取り組む職場のメンタルヘルス研修

理由：「ラインケア」、「セルフケア」で実施するため。

② 条例等の評価（効果の把握・分析）見直し研修

理由：毎年定員に満たず、需要が低いと判断したため。

③ チームマネジメント研修

理由：内容の一部が課長補佐研修や課長研修と重複しているため。